

ISSN 0454-8302

# 神奈川歯学

KANAGAWA SHIGAKU



第42卷 抄録集 2007年学会総会  
Vol.42. Abstracts. December 2007

神奈川歯科大学学会雑誌

The Journal of the Kanagawa Odontological Society

### キシリトールによる齲蝕抑制効果

89

—ラオス Lak Sam Sip ハンセン病療養施設内小学生に対する齲蝕抑制効果—  
新田稔, 大室博正, 根本賢治<sup>1</sup>, 森元孝之<sup>1</sup>, 中原悦夫<sup>2</sup>, ○石井信之<sup>3</sup>, 梅本俊夫<sup>4</sup>  
(大室歯科医院, <sup>1</sup>歯周病, <sup>2</sup>Clinique DUBOIS, <sup>3</sup>歯内療法, <sup>4</sup>微生物)

【目的】ハンセン病療養施設における歯科診療活動では、疾患に対する治療と同様に口腔衛生指導による齲蝕予防活動が重要である。本齲蝕予防プロジェクトは、ラオス政府の要請と(株)ロッテのキシリトール無償援助により実現し、継続的な口腔衛生活動が困難な療養施設においてキシリトールによる齲蝕抑制効果を目的として行った。【材料】2006年5月～2007年8月の期間中にラオス Lak Sam Sip ハンセン病療養施設内小学校児童161名を対象に Xylitol ドロップ (6 drops/day) を服用し、齲蝕抑制効果を期待した。Xylitol ドロップによる齲蝕抑制効果を DMF 指数の変化により判定した。さらに、隣村の小学校から同プロジェクトの要請があり事前調査のために小学校児童110名の DMF 指数を調査し対照とした。【結果と考察】キシリトールによる齲蝕抑制効果は唾液分泌促進による高い唾液緩衝作用や自浄作用によるもので、糖アルコール系甘味料が唾液中 Ca と結合することによる再石灰化効果は必ずしも高くないと報告されている。現在までにキシリトールドロップ単独による齲蝕予防効果のみを調査した報告はない。キシリトールプロジェクトの齲蝕抑制と再石灰化促進効果を DMF 指数によって判定した結果、キシリトール摂取前の DMFS 指数は 4.59 で摂取後の DMFS 指数は 2.97 を示し抑制率は 35.2%であった。161名中 1名(8歳女子児童)に下痢症状が発現し、キシリトールドロップ摂取を中止した。キシリトール摂取を行っていない隣村小学校児童の DMF 指数は 4.44 を示したこと、および C1 齲蝕の再石灰化が確認されたことによってキシリトールによる齲蝕抑制効果と再石灰化が明確に示された。

90

持参薬と使用薬との相互作用検索に関する一考察  
—医薬品相互作用検索システム DTSS を使用して—  
○木戸 光<sup>1,2</sup>, 木津純子<sup>1</sup>, 久保田英朗<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> 共立薬科大学実務薬学講座, <sup>2</sup> 顎顔面外科学講座)

【目的】本院に入院する患者は、その約80%が手術を受けることを目的にしている。従って、入院中に使用される薬剤は、抗菌薬や栄養補強剤、鎮痛剤、抗癌剤などが多く、これらの薬剤の相互作用については、事前に十分に検討されている。一方、入院患者は様々な疾患を有していることから、持参薬の種類は多岐にわたっており、その相互作用の検索には労を要することが多い。今回、我々は臨床現場での有用性の高い検索法を見出すために、入院患者の持参薬と使用薬について、医薬品相互作用検索システム (Drug Therapy Screening System—DTSS 日本語版) を用いて検討を行った。

【方法】本院に、2005年10月1日から2006年9月30日に入院した患者の持参薬を調査した。DTSS を用いて使用薬との相互作用の検索を行い、情報内容を「最大注意」、「注意」、「その他」に分類し、根拠についても「立証済」、「立証中」、「立証度低」で示した。必要と思われる情報について担当医に提供した。

【結果および考察】入院患者360人のうち90人(25%)が持参薬を有しており、その総数は述べ317品目であり、後発医薬品も含まれていた。検索された薬と薬の相互作用は110件あり、その内訳は、「最大注意」が12件、「注意」が37件、「その他」が61件であった。担当医は総合的な判断のもとに、持参薬の中止や継続などを決定するが、今回、継続された薬は256品目、中止された薬は61品目であった。以上より、DTSSによる相互作用の検索は後発医薬品名による入力も可能であり、有用性が高いことが認められた(ただし、2008年5月にDTSS日本語版は発売中止となる予定である)。